

- 問1 北緯60度付近の大西洋上に位置する島国であるアイスランドは、高緯度であるにもかかわらず、国土の南部は緯度の割に温暖な気候となっています。このようにアイスランドが比較的温暖である主な理由を説明したものと、最も適切なものはどれですか。 (2017年 東京都公立入試 類似)
1. 周辺を流れる寒流の影響により大気が安定し、年間を通じて日照時間が非常に長いため。
 2. 赤道付近から発生する熱帯低気圧が頻繁に通過し、暖かい空気と大量の雨をもたらすため。
 3. 沖合を流れる暖流である北大西洋海流と、その上空を吹く偏西風の影響を受けているため。
 4. 火山活動が活発であり、地熱によって島周辺の海水温と気温が常に上昇しているため
- 問2 ヨーロッパ諸国の言語の分類について述べた文として、ドイツ語、英語、オランダ語などが含まれる言語グループの特徴を説明したものを選びなさい。 (2024年 千葉県公立入試 類似)
1. フィンランドやハンガリーなど、周辺の国々とは系統が異なる独自の分布を示している。
 2. イギリスや北欧諸国など、主にヨーロッパの北部から中部にかけて分布している。
 3. ロシア、ポーランド、ブルガリアなど、主にヨーロッパの東部を中心に分布している。
 4. フランス、イタリア、スペインなど、主にヨーロッパの南部を中心に分布している。
- 問3 近年のヨーロッパにおける、欧州連合（EU）の加盟時期と経済的特徴の関係を述べた文として、正しいものを選択してください。 (2024年 島根県公立入試 類似)
1. 加盟国間の経済格差を背景として、所得の高い東ヨーロッパから所得の低い西ヨーロッパへと大量の労働力が移動している。
 2. 二〇一七年時点の統計では、一人あたりの国民総所得が一万五千ドルに満たない低い所得水準の国々は、主に二〇〇四年以降に加盟した地域に集中している。
 3. EUは全ての加盟国が同じ所得水準に達してから拡大してきたため、加盟時期による経済格差は生じていない。
 4. 西ヨーロッパ諸国の所得水準が低下したことにより、比較的所得の高い東ヨーロッパ諸国との差が縮まっている。
- 問4 イタリアなどの地中海沿岸の地域に見られる伝統的な住居では、窓を小さく設計する工夫がなされています。このような建築様式がとられている理由として、この地域の気候に基づいた説明として最も適切なものはどれですか。 (2017年 岡山県公立入試 類似)
1. 冬の厳しい寒さや冷たい風が室内に入るのを防ぐため
 2. 冬の積雪による重みに耐えられるよう、壁の面積を広くして強度を高めるため
 3. 強い日ざしを遮り、室内の温度が上がるのを防ぐため
 4. 夏に雨が多く湿気が高いため、風通しをよくしてカビを防ぐため
- 問5 地中海に面したイタリアやフランスにおいて、古くから文化や生活の基盤となり、現在も多くの国民に信仰されているキリスト教の宗派として、最も適切なものを一つ選びなさい。 (2021年 大分県公立入試 類似)
1. プロテスタント
 2. カトリック
 3. イスラム教
 4. 正教会
- 問6 ユーラシア大陸北部に位置するロシアの産業と自然環境について、東部に2000mを超える山脈があり、北西部には鉄鉱石の鉱山が集中しているという地理的特徴があります。この国において、国内で産出される石炭を用いた火力発電による電力を活用し、自国の原料などから生産されている工業製品として、最も適切なものはどれですか。 (2018年 東京都公立入試 類似)
1. 羊毛工業製品
 2. 天然ゴム
 3. 集積回路（IC）
 4. アルミニウム
- 問7 多くの先進国で少子高齢化が課題となる中、フランスは比較的高い出生率を維持していることで知られています。2022年の統計に基づくフランスの人口ピラミッドの形状について、各年齢層の分布状況を説明したものと最も適切なものはどれですか。 (2026年 鹿児島県公立入試 類似)
1. 生産年齢人口である都市部への流入層のみが突出し、上下の年齢層が極端に少ない星型の形状
 2. 出生率が非常に高く、底辺が横に大きく広がり頂点に向かって急激に細くなる富士山型の形状
 3. 15歳未満の年少人口が極端に減少せず、底辺にある程度の厚みを保ったつぼ型から釣鐘型に近い形状
 4. 若年層が極端に少なく、老年人口の層が横に大きく張り出した逆三角形に近い形状
- 問8 フランス南部の都市トゥールーズは、世界的な航空機産業の拠点として知られています。この地域で航空機産業が発展した背景や、ヨーロッパにおける産業の仕組みについて述べた文として正しいものを選択してください。 (2022年 神奈川県公立入試 類似)
1. アフリカ諸国との貿易を円滑にするため、地中海に面した港湾都市に最終組み立て工場を設置し、そこから世界中へ航空機を輸出している。
 2. 冷戦終結後、旧ソ連から高度な軍事技術が流入したことで、南フランスの農村地帯が急速に工業地帯へと変化し、航空機生産が始まった。
 3. フランスは古くから鉄鉱石と石炭が豊富に取れるため、内陸部にあるトゥールーズ周辺に原料を運んで航空機の機体を製造するようになった。
 4. ヨーロッパ共同体（EC）から欧州連合（EU）へと統合が進む中で、経済的な結びつきを強めるために各国が部品製造を分担する体制が整えられた。
- 問9 EU（欧州連合）では、2000年代以降に東欧諸国が相次いで加盟したことにより、加盟国間での経済状況の違いが大きな課題となっています。各国の経済水準を比較する際に指標として用いられる、国民1人あたりの生産額を示す統計数値を何と言いますか。 (2020年 熊本県公立入試 類似)
1. 実質経済成長率
 2. 一人当たりの国内総生産（GDP）
 3. 国民総所得（GNI）
 4. 消費者物価指数
- 問10 1993年を境にヨーロッパ諸国の食生活が変化した背景を説明した記述として、欧州連合（EU）の発足による影響をふまえた最も適切なものを選びなさい。 (2021年 大分県公立入試 類似)
1. 域内での物資の移動にかかる関税や国境検査が原則として廃止されたことで、他国の新鮮な農産物や特産品が安く流通し、食生活が多様化した。
 2. 共通通貨ユーロの導入によって物価が非常に高騰したため、人々は安価な冷凍食品のみを食べるようになり、外食文化が衰退した。
 3. 域外からの輸入を完全に禁止する法律が制定されたため、すべての加盟国で自給自足が達成され、伝統的な食文化が保護されるようになった。
 4. すべての加盟国で共通のメニューを食べることが義務付けられたため、各国固有の食文化が消滅し、食生活の均一化が急激に進んだ。
- 問11 欧州連合（EU）の拡大に伴い生じている経済的な状況について、二〇一七年時点の各国の所得水準を示した統計資料の内容を説明したものと最も適切なものはどれですか。 (2024年 島根県公立入試 類似)
1. 二〇〇四年以降に加盟した東ヨーロッパの諸国は、西ヨーロッパの国々と比較して一人あたりの国民総所得が低い傾向にある。
 2. 東ヨーロッパ諸国の経済成長により、現在ではEU全域において一人あたりの国民総所得の差はほとんど見られなくなっている。
 3. 加盟国間の経済格差を解消するため、所得の低い国々から所得の高い国々へ輸出する際に、共通の関税が課されている。
 4. EU発足当初からの加盟国は、農業を中心とした産業構造であるため、東ヨーロッパ諸国よりも所得水準が低くなっている。